

平成26年度 社会福祉法人東御市社会福祉協議会事業計画

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

<基本理念>

『住民主役の支えあいのまちづくり』

～ 安心して暮らせる地域を育むために ～

昨年12月に「生活困窮者自立支援法」が成立したが、その在り方はそれぞれの地域にゆだねられており、具体的な形となっていくにはまだまだ時間を要します。全国社会福祉協議会では「生活支援強化方針」を策定し、総合相談支援の強化をすすめており、生活困窮者に対する包括的な支援体制の構築を図っているところです。

当市においても年々高齢化率が上昇し、少子・高齢化対策を始めとした生活困窮者の対策や、虐待・権利擁護の問題など制度だけで生活を支えるのではなく、福祉課題と向き合い解決のための住民参加による支援策の取り組みを進めていくことが必要となっております。

また、多発的な自然災害を経験する中で、隣近所の声掛けによる安否確認や助け合いなど、改めていざという時の共助による「絆」の大切さを認識したところです。

東御市社会福祉協議会では、平成26年度から新たに策定した第3期「地域福祉活動計画」を基本に、誰もが住み慣れた地域で「お互いさま」の精神で、互いに支えあい・助け合って健やかに生きがいを持って暮らすことができるよう、支部長・福祉運営委員・地域住民・ボランティア・各種団体と連携・協働して、行政とパートナーシップをはかりながら地域福祉の推進に取り組んで参ります。

<重点目標>

1. 相談支援体制の充実

総合相談窓口として様々な福祉相談に対応するほか、生活困窮者への経済支援や、障害・高齢・認知症等により日常的に金銭管理を必要とする方への相談・支援について、福祉事務所と連携しながら資金の貸付や日常生活自立支援事業の活用で、自立した生活を送れるよう支援します。

2. 住民参加の支えあい活動の推進

住み慣れた地域の中で、安心して暮らせる地域を育てるために、「見守り・助け合い」のきっかけづくりである「いきいきサロン事業」をはじめ、災害時の「地域のつながり」に役立つ「災害時要援護者マップづくり事業」など、お互いに支え合える地域福祉活動を推進します。

3. 在宅福祉サービスの充実

住民の福祉ニーズに応え、必要なサービスを必要なときに利用できる質の高いサービスの提供を推進します。また、関係機関が連携し、包括的なケア体制の充実を図ります。

4. 法人としての運営体制の強化

社会福祉協議会の活動の周知を積極的に展開するとともに、事業の見直しや再編、職員の資質向上などに努めます。

主 要 事 業

1. 総合相談・支援事業の推進

- (1) 初期相談の対応及び専門的・継続的な相談支援
- (2) 権利擁護・日常生活自立支援事業（市補助事業）
 - 日常生活自立支援事業の推進（県社協受託）
 - 成年後見制度の推進
 - 日常生活自立支援事業・成年後見制度活用講座の開催
 - 金銭管理、財産保全サービス事業の推進
- (3) 緊急援護を必要とする世帯への支援
 - 緊急援護事業
 - 緊急食料給付事業
- (4) 貸付相談事業の推進
 - 生活資金貸付事業（助け合い資金）（市社協扱）
 - 生活福祉資金貸付事業（県社協受託）
 - 生活福祉資金等貸付相談嘱託員の設置
- (5) 交通災害遺児見舞金の支給

(6) 結婚相談事業の推進

- 相談日 毎週日曜日 午前中 中央公民館にて

2. 地域福祉活動の支援、推進

(1) 「地域福祉活動計画」の推進（平成26年度～平成30年度）

- 第3期「地域福祉活動計画」の進行管理

(2) 地域福祉活動の推進

- おらほの地域福祉づくり事業の推進（改）
(助成金メニューに応じた交付金を活用)
- 支部福祉活動費（支部活動助成金）の交付（68支部）
- いきいきサロン等メニューによる助成金の交付
- 地区別地域福祉懇談会の開催（2月頃・全地区）
- 福祉運営委員長研修会の開催（5月）
- 支部福祉活動の相談・計画づくりの支援
- レクリエーション道具の貸出
- 地域福祉に係る出前講座の開催
- 地域と社協の懇談会の開催
- 地域福祉活動援助講座（いきいきサロン料理講習会他）

3. 福祉教育、ボランティア活動の推進

(1) 福祉教育の推進

- 福祉協力校の指定
- 福祉体験学習の推進 「福祉体験学習」のプログラムの作成や講師の派遣

(2) ボランティア活動の推進

- ボランティアの総合相談、調整
- ボランティア団体への補助金交付、ボランティア保険の一部補助
- ボランティア連絡協議会の活動支援
- 備品等の貸出しによるボランティア活動の支援
- ボランティア活動のプログラムの開発と充実
- 障害者とボランティアとの交流事業

(3) ボランティア養成研修講座の開催

- ボランティア活動入門講座、各種技能、課題別講座の開催

- 手話・音訳・点訳ボランティアのスキルアップ研修
- 災害時ボランティアサポーターの養成
- 福祉体験学習サポーター養成講座
- (4) ボランティアセンター運営委員会の開催

4. 介護保険事業と障害福祉サービス事業

- (1) 居宅介護支援事業の実施
 - ケアマネジメント業務
 - ・ケアプランの作成、相談援助、事業所との連絡調整等
 - 給付管理業務
 - 要介護認定調査（広域からの受託事業）
- (2) 訪問介護事業の実施
 - 訪問介護計画の作成及び計画に基づくサービスの提供
 - 介護予防訪問介護事業
 - ほほえみサービス（自由契約）事業の実施と啓発
- (3) 障害福祉サービス事業
 - 居宅介護事業
 - 重度訪問介護事業
 - 同行援護事業
- (4) 地域生活支援事業
 - 移動支援事業

5. 在宅福祉サービスの推進

<高齢者支援>

- (1) 介護予防事業の運営（市受託事業）
 - 介護予防センターの運営
 - 運動機能向上訓練事業（プール教室、筋トレ教室）
 - お茶っこサロン くらかけ事業（新規）
- (2) 福祉用具貸与事業（介護ベット、車椅子、ポータブルトイレ等）
- (3) 寝たきり高齢者希望の旅事業（市補助事業）
- (4) 在宅介護者リフレッシュ事業（市受託事業）
- (5) ひとり暮らし高齢者への福祉サービスの提供

- ふれあい会食会の開催
- おせち料理訪問
- (6) 高齢者安否確認事業（市受託事業）
- (7) 介護技術講習会「あった介護教室」の開催
- (8) 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（市受託事業）
- (9) 敬老祝賀訪問・祝品の贈呈（長寿祝、金婚祝）

<障害者支援>

- (1) 重度障がい者希望の旅事業（市補助事業）
- (2) 障がい者（高齢者含む）等福祉自動車貸出し事業
- (3) 障がい者福祉のつどいの開催支援
- (4) 視覚障がい者への音訳、点訳サービス支援（市受託事業）
- (5) 障害者社会参加支援事業

<母子・父子家庭支援>

- (1) ひとり親家庭交流支援事業（日帰り小旅行）の開催

6. 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 法人経営の組織体制の強化

- 理事会・評議員会の開催、機能の充実 役員等の改選
- 監査の実施
- 支部長（区長）会の開催
- 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置
- 社協の発展強化計画の（将来構想計画）検討・作成（新規）
- 事務局体制の強化
 - ・事務改善の推進
 - ・各種委員会の設置（新規）

(2) 社会福祉啓発の推進

- 会報「ほほえみ」の発行／年6回
- ボランティア情報「かわら版」の発行／年6回（社協会報に掲載）
- 啓発パンフレット「社協のしおり」を発行
- ホームページによる情報の配信 <http://www.tomisyakyo.or.jp>
- 合併10周年記念事業の検討
- 介護の日「福祉講演会」の開催
- 第11回「福祉の森ふれあいフェスティバル」の開催

- 「福祉のまちづくり講座」の開催
- (3) 財政基盤の強化
 - 会費制度の充実化（一般・賛助・法人会費）、会費納入の促進
 - 赤い羽根共同募金運動の協力
 - 新会計基準への移行（平成27年度移行）（新規）
- (4) 研修事業・人材育成
 - 役員研修会の開催
 - 職員研修会の実施及び参加（内部研修・外部研修）
 - 実習生の受入
 - ・社会福祉士等の相談援助職
 - ・ホームヘルパー等の介護職
- (5) 連絡調整事業
 - 民生児童委員協議会との連携・協働
 - 各種関係団体及び福祉団体との連携・協働
 - 表彰審査委員会の開催

7. その他の福祉活動支援

- (1) 長野県共同募金会東御市支会
 - 共同募金運動の実施（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金を一元化して実施）
 - 共同募金配分委員会の設置及び公募配分への検討
 - 罹災世帯支援活動（災害見舞緊急交付）
- (2) 日本赤十字社長野県支部東御市地区
 - 日本赤十字社の社員増強運動（社資募集）と社員管理事務
 - 一日赤十字、講習会の開催（救急法・健康生活支援等）
 - 赤十字奉仕団活動の支援・育成
 - 大規模災害に関する義援金・救援金の受付
 - 災害救援物資・災害見舞金贈呈
- (3) 福祉団体へ補助金交付（7団体）

高齢者クラブ連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、母子寡婦会
遺族会、更生保護女性会、保護司会

事業別行事計画

◇理事会（理事15名）

- 5月 平成25年度 事業報告及び一般会計決算等の審議
- 6月 理事会（新任開始により）
- 7～11月 補正予算等 必要に応じて開催、研修会等
- 12月 平成27年度 事業計画検討会
- 27年3月 平成27年度 事業計画及び一般会計予算等の審議

◇評議員会（評議員31名）

- 5月 平成25年度 事業報告及び一般会計決算等の審議、
- 6月～12月 補正予算等 必要に応じて評議員会
- 27年3月 平成27年度 事業計画及び一般会計予算等の審議

◇監査（監事2名）

- 5月中旬 平成25年度 決算監査
- 11月初旬 平成26年度 中間監査

◇広報紙及び啓発事業

- 5・7・9・11・1・3月（奇数月）
社協会報「ほほえみ」の発行（ボランティアかわらばん含む）
- 11月 介護の日「福祉講演会」

◇地域福祉活動支援

- 5月 福祉運営委員長研修会
- 6月 支部活動助成金の交付（68支部）
- 4・8月 地域福祉活動援助講座（いきいきサロン料理講習会）
- 27年2月 地域福祉懇談会の開催（地区別）
- 随時 いきいきサロン等の地域福祉活動 地域で実施
- 数回／年 福祉のまちづくり講座の開催

◇社会福祉協議会の会費

- 7月初旬 支部長（区長）会 会費収納会議
- 7月～8月 会費収納期間

◇高齢者・障害者・母子父子支援事業

- 5月 寝たきり高齢者希望の旅事業
- 6・11月 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

- 6月 ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会事業
- 7・10・3月 在宅介護者リフレッシュ事業
- 8月 介護技術講習会「あった介護教室」の開催
- 9月 重度障がい者希望の旅事業
- 9月 敬老祝賀（長寿・金婚祝）
- 11月 障がい者福祉のつどい
- 12月 ひとり親家庭交流支援事業
- 12月 おせち料理訪問
- 随時 日常生活自立支援事業・成年後見活用講座（福祉施設向け）

◇ボランティア活動

- 4月～5月 福祉体験学習サポーター養成講座
- 6月 自然を楽しむ会（障害者とボランティアの交流事業）
- 8月 夏休みボランティア体験教室
- 3回／年 ボランティアスキルアップ研修会（手話・音訳・点訳）
- 10月 第11回福祉の森ふれあいフェスティバル
- 27年3月 災害ボランティア養成講座
- 随時 各種ボランティア講座

◇赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動

- 10月1日～31日 収納期間（運動期間は10月1日～12月31日）
- 10月 街頭募金の実施（田中駅前・道の駅等）
- 10月～11月 法人募金

◇日本赤十字社東御市地区事業

- 4月下旬 日本赤十字社・東御市奉仕団総会及び社資募集会議
- 5月1日～31日 社資募集期間 社資額 500円～
- 6月 災害時健康生活支援講習会
- 8月 一日赤十字（炊き出し・救急法講習）
- 9月 総合防災訓練に参加

◇その他

- 6月 福祉団体ゲートボール大会
- 4月～27年3月 結婚相談事業 毎週日曜日 午前9時～12時